



天浜線・姫街道ウォーク(第3ステージ)

2014.01.12 18km

緊急時連絡

宇佐美武幸 090-7025-9607

佐藤 和代 090-6091-4335

参加者の皆様へ

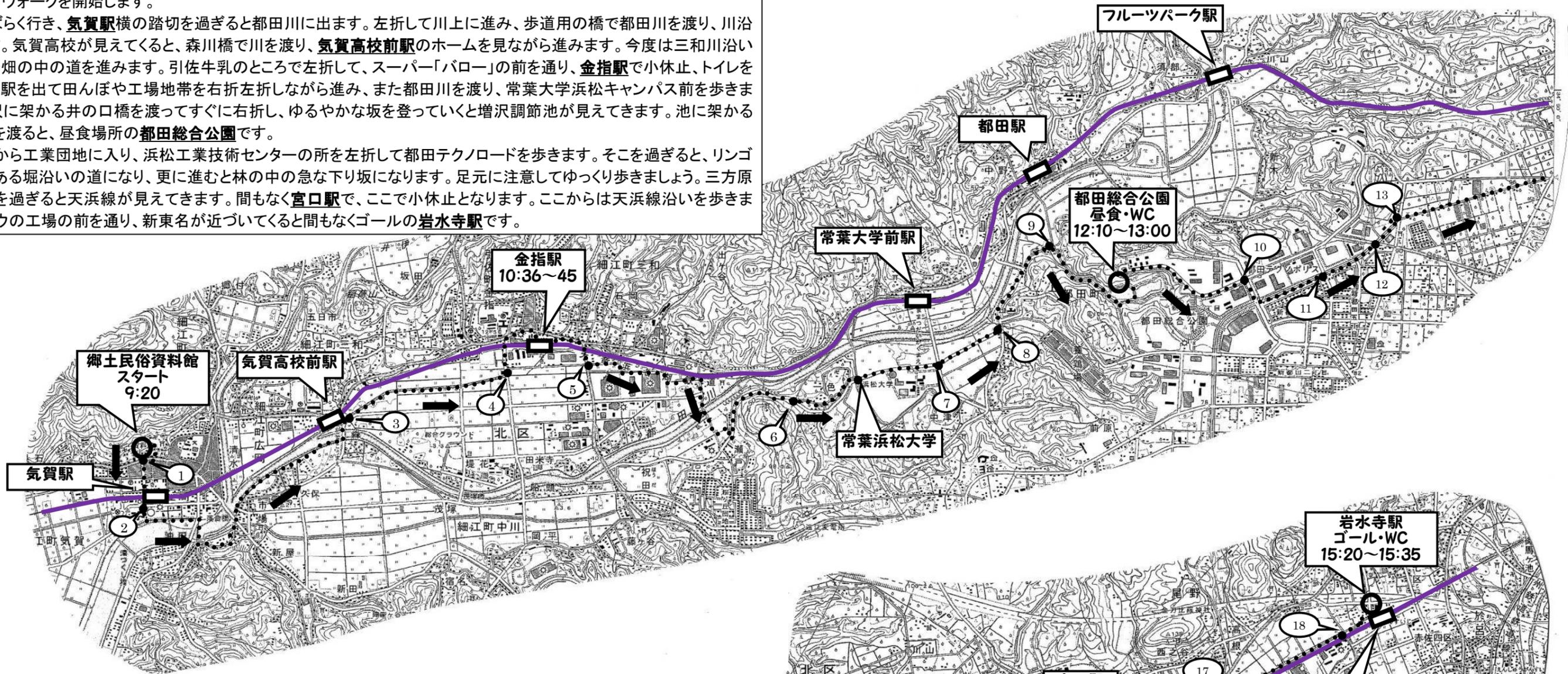
- ・主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- ・スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- ・原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- ・一般道を横切る場合は、役員の指示に従ってください。
- ・体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

コース紹介

第3ステージは、**歴史民俗資料館**より**岩水寺駅**までの18kmです。**気賀関所**でトイレ、体操を済ませ、再びバスに乗って資料館で下車してウォークを開始します。

住宅地をしばらく行き、**気賀駅**横の踏切を過ぎると都田川に出ます。左折して川上に進み、歩道用の橋で都田川を渡り、川沿いを歩きます。気賀高校が見えてくると、森川橋で川を渡り、**気賀高校前駅**のホームを見ながら進みます。今度は三和川沿いで、田んぼや畑の中の道を進みます。引佐牛乳のところを左折して、スーパー「バロー」の前を通り、**金指駅**で小休止、トイレを済ませます。駅を出て田んぼや工場地帯を右折左折しながら進み、また都田川を渡り、常葉大学浜松キャンパス前を歩きます。井の口沢に架かる井の口橋を渡ってすぐに右折し、ゆるやかな坂を登っていくと増沢調節池が見えてきます。池に架かる増沢の吊橋を渡ると、昼食場所の**都田総合公園**です。

午後は公園から工業団地に入り、浜松工業技術センターの所を左折して都田テクノロードを歩きます。そこを過ぎると、リンゴ畑や柿畑がある堀沿いの道になり、更に進むと林の中の急な下り坂になります。足元に注意してゆっくり歩きましょう。三方原用水路の下を過ぎると天浜線が見えてきます。間もなく**宮口駅**で、ここで小休止となります。ここからは天浜線沿いを歩きます。エンシュウの工場の前を通り、新東名が近づいてくると間もなくゴールの**岩水寺駅**です。



コース

往路(バス)	富士宮駅南口 == 新富士IC == 静岡SA(WC) == 浜松SA(スマートIC)
	6:30 7:20~35
	== 気賀関所(WC・体操) == 歴史民俗資料館
	8:50~9:05 9:15
ウォーク	資料館...気賀駅...気賀高校前駅...金指駅(WC)...
	9:20 9:30 10:30~45
	都田総合公園(昼食・WC)...宮口駅...岩水寺駅
	12:10~13:00 15:20~15:35
復路(バス)	岩水寺駅 == 浜松北IC == 遠州森町PA(WC) == 新富士IC
	15:35 15:50~16:10
	== 富士宮駅南口
	17:40

次回申込 (車内で)

総会ウォーク(ふれあいのこみちと白尾山)

☆期日 1月26日(日)

☆集合 浅間大社ふれあい広場 8:30

☆参加費 無料(申し込みは要りません)

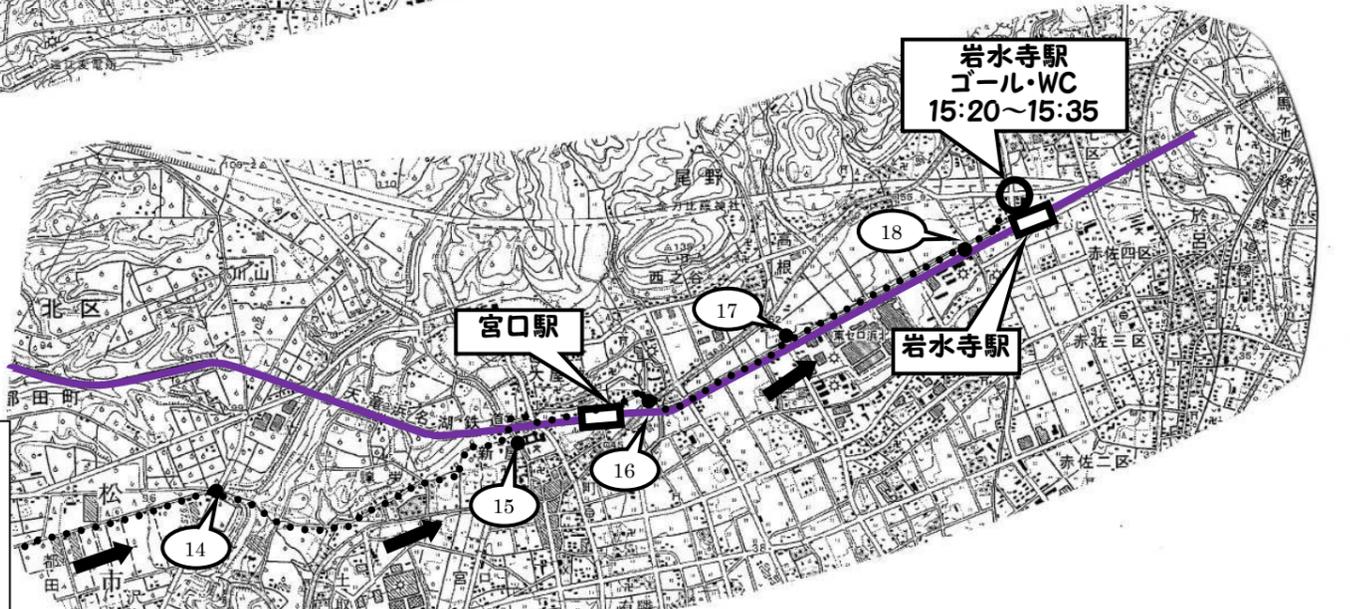
ウォーク終了後総会が行われます。

天浜線・姫街道ウォーク(第4ステージ)

☆期日 2月16日(日)

☆集合 富士宮駅南口 7:00

☆参加費 4000円



鹿玉(これなんと読むのか知っていますか?)

宮口駅の近くに鹿玉小学校があります。あまりお目にかからない字ですがなんと読むのか知っていますか? あらたまと読みます。「あらたま」という呼び方が地名として歴史上に登場するのは、694年に造営された藤原宮跡から出土した木簡に「荒玉評(あらたまごおり)」と記されていたことが最初だそうです。この時代ではまだ「荒」の字が使われていました。713年(奈良時代)に、郡名を縁起の良い字に改めなさいという命令が出され、その時に荒地を思わせる「荒」という字に替えて、磨かれる前の玉を意味する「鹿」の字に改められたと考えられています。